

# SHIN CLUB 292

(株)辰 東京都渋谷区渋谷3-8-10 JS渋谷ビル5F

tel/03-3486-1570 fax/03-3486-1450



「UTB2」 撮影：アック東京

今月のトーク/monthly talk

## 軍隊の街、アメリカの街、若者の街、そして。

写真は、2月に竣工いたしました「UTB2」です。

若者の街として、華やかなイメージのある港区六本木。国立新美術館にほど近く、各階のバルコニーから「六本木ヒルズ」を望むことのできるその建物は、SHIN CLUB269号でご紹介いたしました「UTB1」と同じ、アコースティックエンジニアリングによる総合設計、エー・プロジェクトによる躯体・外装設計にて計画されたテナントビル 第2弾です。

RC造地下1階、地上3階の「UTB2」は、テナントビルとしての機能を備えつつも、その大きな特徴は、ライブハウスを想定した地下1階の巨大空間。華やかさと艶やかさを兼ね備えた「六本木」という土地に、音楽を通じて楽しさと感性を刺激する現代の六本木にフィットした建物となっています。

明治時代、六本木は陸軍の歩兵第一連隊と第三連隊が置かれたことにより、兵隊が暮らす「軍隊の街」として発展していきました。しかし昭和20年の終戦を迎える頃には一変。アメリカ軍が進駐してきたことで日本軍の施設は撤去され、米兵相手の様々なお店が作られるようになりました。「オキュパイド・ジャパン（占領下の日本）」の頃は、いわゆる「東京租界」で日本人は六本木の街に近づくこと

すら叶いませんでしたが、昭和28年の朝鮮戦争の休戦によって、徐々に日本人が暮らせる街へと変化。米兵が少なくなったことで米軍相手のバーやクラブも日本人を受け入れてくれるようになりました。それを機に、ジャズマンや裕福な若者が集まるようになり、昭和34年、テレビ朝日が六本木に出来たことでその勢いが加速。「若者の街」へと発展していきました。

その後東京オリンピックが開催された年に日比谷線が開通。六本木にはさらに若者が集まり、1970年代（昭和45年）にはディスコやゴーゴー喫茶などが多く出来、その後バブル絶頂期を迎えます。当時の六本木を、作家大沢在昌氏は「この街は、毎日がクリスマス・イブみたいだ」と評するほど。1980年代（昭和55年）にはファッションビルや映画館・本屋などが開館するなど、従来の享乐的要素に加え、おしゃれ・知的要素が加わり、現在の六本木となっています。

そんな多くの歴史を重ね、様々な様相を辿った街 六本木に現代の要素をふんだんに盛り込み音楽空間を備えた「UTB2」が誕生しました。「ライブハウス」という形態で、街の歴史の1つとして存在することで、建物自体の歴史も紡いでいきます。

いずれ新しい文化が融合し新たな六本木の街となったとき、「UTB2」自体も歴史の一部として語り継がれていきます。



## UTB2



建物夕景。フットライトで照らされた木製ルーバーが印象的

### 街の歴史に音楽を

東京メトロ六本木駅から徒歩3分。大通りから1本入った住宅街に位置する「UTB2」です。

隠れ家的なレストランや割烹料理店も建ち並ぶ閑静な街並みのなかに建つ、シャープなファサードが特徴的なその建物は、地下1階、地上3階のテナントビルです。

弊社は躯体・外装工事を施工させていただきました。

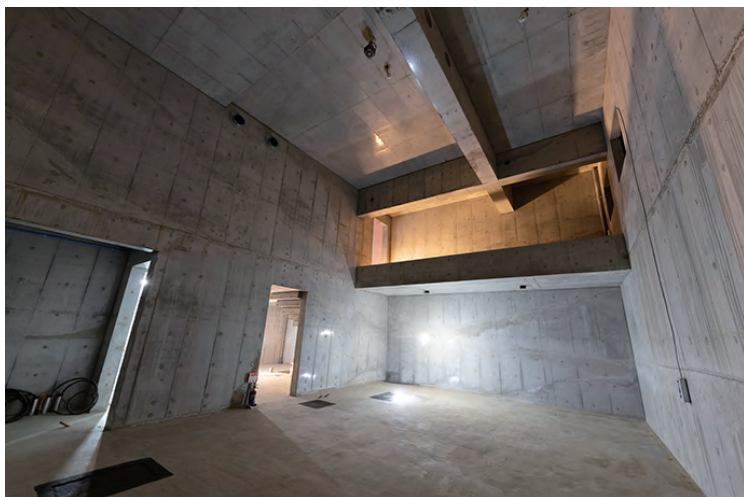
2階は、飲食店を想定し、開放感たっぷりのサッシを採用。サッシからバルコニーへ移動が可能で、テラス席としても利用できるほど広いバルコニーからは、街の象徴「六本木ヒルズ」が望めます。3階は事務所利用を想定しており、華やかな六本木の街に構える新しいオフィスで事業も捗ります。

建物最大の特徴ともいえるのが、地下1階の巨大空間。ライブハウスを想定しており、SL（スラブレベル）高で7.1mもあります。階高1階相当部にVIPルーム用の空間も設けられ、音楽を通じてここでしか体験することのできない特別な時間を過ごすことが出来るでしょう。

時代と共に変貌を遂げた六本木の街に、音楽と共に新しい歴史を刻んでいく、唯一無二の建物です。

(編集部まとめ)

所在地：東京都港区六本木7丁目  
構造：RC造  
規模：地下1階・地上3階  
用途：飲食店・事務所  
総合設計：アコースティック エンジニアリング  
躯体・外装設計：エー・プロジェクト  
竣工：2024年2月  
施工担当：井田（谷田チーム）  
撮影：アック東京



地下1階。ライブハウスを想定した巨大空間



VIPルーム用空間から。天井高が高いのが分かる



1階VIPルーム



3階テナントスペース



3階バルコニー。各地上階から六本木ヒルズが望める



2階テナントスペース。飲食店を想定した広々空間。



## 代々木の住宅



建物全景。大きな窓から光が建物内に差し込む

### 明かりを差し込む

昨年12月に竣工いたしました「代々木の住宅」は、最寄駅から徒歩圏内、閑静な住宅街に位置する専用住宅です。

杉板型枠のディテールと無機質な打放コンクリートのデザインが美しい外壁には、建物の特徴ともいえる大きな採光窓を設置。開放的なバルコニーからもたっぷりと光が差し、建物内はどの部屋にいてもまんべんなく明るい設計となっています。

広々としたエントランスを抜け、階段室に差し掛かると、シャープさを演出したラインライトが足元を照らし、上層階へと導きます。

最上階には外部からの採光で明るい空間となったリビングダイニング。空間中央には、日本化成社の薄塗り仕上げ材「デコリエ」を施したTV壁を設置し空間をセパレートすることで、多彩な空間利用が可能となっています。

キッチンには、作業がしやすいよう中央部に収納付きの大型テーブルを設置。回廊もしやすく、物の出し入れもストレス無くおこなうことができます。また、キッチン裏には大型のパントリーを設けており、キッチンへの動線を短くすることで、使い勝手が数段階も上がります。

自然の光が室内へと差し込み、広々とした家族団らんスペースを兼ね備えた「代々木の住宅」は永くお客様に愛される建物となるでしょう。



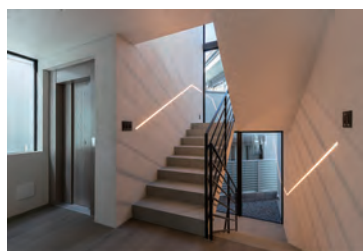
1階エントランス



広々としたエントランスホール



奥へと続く2階廊下



ラインライトが印象的な階段室



2階バルコニー

(編集部まとめ)



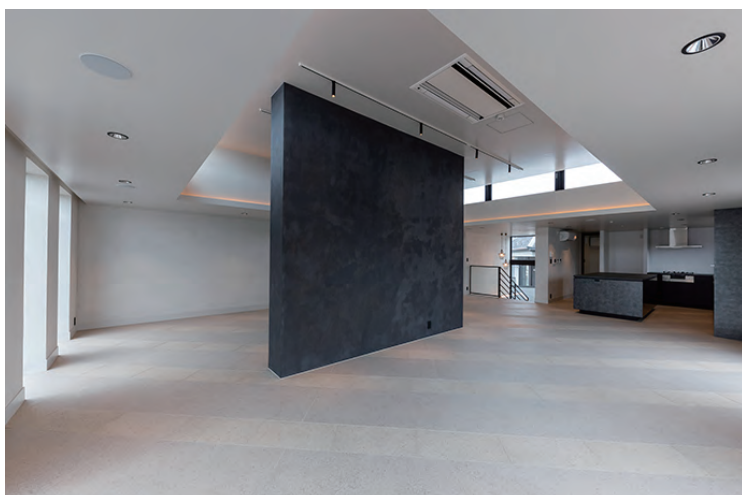
落ち着いた感のある浴室



2階洋室



回廊のしやすいキッチン



3階リビングダイニング。デコリエを施した壁が空間をセパレートさせる

構造：RC造  
 規模：地上3階  
 用途：戸建住宅  
 設計監理：ハル・アーキテクツ一級建築士事務所  
 竣工：2023年12月  
 施工担当：小坂・柴道（谷田チーム）  
 撮影：アック東京



TOPICS/INFORMATION

第3回「ZEN・関東建設協力会」総会 がおこなわれました — アルカディア市ヶ谷私学会館 —

4月19日(金)、ZENグループ各社のうち、関東に拠点を置いている株式会社麦島建設東京支店、池田建設株式会社、株式会社辰の3社と、その各社の協力業者で結成された「ZEN・関東建設協力会」の第3回総会をアルカディア市ヶ谷私学会館で執り行いました。



多くの業者が参加

「ZEN・関東建設協力会」は、建設業界で切磋琢磨するグループ3社が、この厳しい時代を切り抜けるために、会社の垣根を超えて、「より良いもの」を「より早く」「お値打ちに」お客様に提供することを目的としています。

弊社総務部長 佐々木による開会の辞に始まり、協力会当期会長に就任した株式会社小関工務店 代表取締役 小関邦昭氏による会長挨拶に続き、ZENホールディングスオーナー 麦島善光氏、そして当期相談役で

あるZENホールディングス 福原裕氏による挨拶がおこなわれ、各理事の紹介や、次年度活動計画、分科会メンバーの紹介、現場報告、外部講師による講演会の後、閉会の辞となりました。

講演には、弊社の顧問社会保険労務士である河内よしい氏をお招きし、「労働法令遵守で魅力ある会社づくり」をテーマに、講義いただきました。2022年度、東京労働局へ寄せられた労働相談件数は約3万件にも及び、そのうち約3割が職場でのいじめや嫌がらせといった人間関係によるものだそうです。

昨今、多くのハラスメントが話題になり、気軽にコミュニケーションを取ったつもりが、相手にとっては苦痛と感じトラブルになるケースが多々あります。

職場環境の改善、従業員へのメンタルケアも大事な業務と捉え、これからの業務に活かしてまいります。



講演をおこなう河内氏

辰和会 ゴルフコンペ 2024 春 開催 — 小見川東急ゴルフクラブ —

5月11日(土)、毎年恒例の辰和会 ゴルフコンペ 2024 春が千葉県香取市にある「小見川東急ゴルフクラブ」で開催されました。

この日は穏やかな春日和に恵まれ、心地よい空気のなか弊社社員、協力業者合わせて24名が参加してのコンペとなりました。



代表の岩本による始球式の後、事前におこなった組み合わせに分かれてINスタート。

ナイススイングを魅せるたび歓声と拍手が上がり、コース終了後には懇親会と共に成績発表、上位入賞者には豪華景品が贈られました。春コンペの優勝を納めたのは、「ゴ

小見川東急ゴルフクラブにて

ルフ歴は半世紀」と大ベテランの実力を発揮した弊社第2建築部 宮島。惜しくも優勝を逃し、準優勝を納めたのはガラス製品を扱う玉屋硝子工業株式会社 代表取締役 松田一良氏。続く3位に弊社社外取締役 羽田頌幸氏という結果となりました。

本コンペは春大会・秋大会と開催されています。秋大会に比べ小規模な春大会となりますが、本腰となる秋大会に向けて、切磋琢磨していただきたいと思います。

秋大会の開催を心より楽しみにしています。



見事優勝した第2建築部 宮島

「(仮称) 恵比寿南3丁目計画」新築工事 安全祈願祭 2024年5月20日(月)



恵比寿に小ぶりながら存在感のある店舗ビルを安全第一で施工させていただきます。

構造/規模: S造/地上3階  
用途: 店舗  
設計: 佐藤尚巳建築研究所  
施工担当: 井田(谷田チーム)  
完成予定: 2024年12月

「(仮称) 市谷薬王寺町028プロジェクト」新築工事 地鎮祭 2024年5月21日(火)



お寺が多く立ち並ぶ閑静な住宅街に新たな共同住宅を施工します。

構造/規模: RC造/地下1階・地上5階  
用途: 共同住宅・長屋  
設計: 木下道郎ワークショップ  
施工担当: 小坂・ジャムハ(谷田チーム)  
完成予定: 2025年8月

「渋谷XROSS」新築工事 安全祈願祭 2024年5月31日(月)



渋谷と原宿を結ぶ明治通り沿いに、新たな商業施設を建設します。

構造/規模: S造/地上9階  
用途: 店舗  
設計: (株) ANDO imagineering Group  
施工担当: 郷・富樫・高橋(郷チーム)  
完成予定: 2025年9月

「(仮称) 初台1丁目プロジェクト」新築工事 地鎮祭 2024年6月21日(金)



初台商店街のなかに新たなテナントビルを建設します。

構造/規模: S造/地下1階・地上7階  
用途: 飲食店・店舗  
設計: ツチヤクケン建築事務所  
施工担当: 田所・小関(村山チーム)  
完成予定: 2025年7月

編集後記

・11年前、表参道沿いに竣工した「BOSSビル(表参道けやきビル)」は、弊社の代表作の1つとして、今でも多くのメディアに宣伝されています。着工となった「渋谷XROSS」も明治通り沿いに建ち、多くの人々の注目を集める、辰の新たな代表作となる作品です。竣工は来年秋頃。皆さまにお披露目できる日が楽しみです。

(株)辰通信 Vol.292 発行日2024年7月10日

編集人: 本間夏来/村上由衣/土屋祐一郎 発行人: 岩本健寿

〒150-0002 東京都渋谷区渋谷3-8-10 JS 渋谷ビル5F TEL:03-3486-1570

FAX:03-3486-1450 E-mail: daihyo@esna.co.jp URL:http://www.esna.co.jp



「SHIN CLUB」はWEB上でもご覧いただけます。

バックナンバーもPDFで掲載しています。

スマホはこちらから→

